

## 外来担当医師表

[泌尿器科] 受付時間／8:00～12:00

	月	火	水	木	金	土
午前		○	○		○	○

[皮膚科] 受付時間／8:00～12:00

	月	火	水	木	金	土
午前	○		○			○

[眼 科] 受付時間／8:00～12:00

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○

[リハビリテーション科] 受付時間／8:00～12:00 14:00～18:00

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○
午後	※ ○	※ ○	※ ○	※ ○	※ ○	※ ○

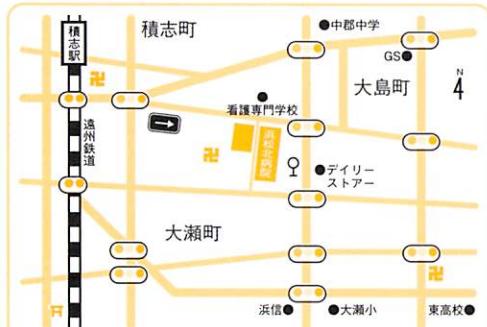
火曜日のみ受付16:30終了  
※物理・マッサージのみ

[放射線科] 受付時間／8:00～12:00

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○

[歯科口腔外科]

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○
午後	○	○	○	○	○	○



〒431-3113 静岡県浜松市東区大瀬町1568番地  
TEL (053)435-1111(代表)  
FAX (053)433-2700(代表)  
TEL (053)435-1522(地域医療支援課)  
FAX (0120)435-351(地域医療支援課)  
E-MAIL seisyoukai@hamamatsu-kb.or.jp  
ホームページ http://www.hamamatsu-kb.or.jp

## 秋祭り開催のお知らせ 在宅介護支援グループ

会期：平成30年11月4日（日曜日）  
開催時間：11時45分～14時30分  
会場：おおせデイサービスセンター（浜松北病院 西館1階）  
出店内容：コロッケ・おにぎり・ドーナツ  
(予定) 串団子、法多山だんご 他  
事業所対抗うどん選手権！乞うご期待！  
余興(予定)：フラダンス、和太鼓、サックス演奏  
阿波踊り

昨年はお休みましたが、今年はやります！  
どなた様もご来場いただけます。お誘い合わせの上、  
お気軽にお越しください。お待ちしております。

お問い合わせ先：在宅介護支援グループ運営課  
TEL 053-401-0120 担当：名倉

## 職員随時募集中

053-435-1111(代)

当院ホームページもご覧ください

## 福集後記

昨今、夫婦の老々介護、子が老親のダブル介護をする、高齢になった子が超高齢の老親を介護するというケースも増えてきています。医療・介護のサービス利用は、十人十色ですね。共に考えていきましょう。（T）

盛翔会だより

# 翔き

はばた

2018  
秋号  
No.51



★西病棟では、夏祭りが開催されました。

## 医療法人社団 盛翔会 浜松北病院

大瀬介護保険センター きたぞうウォーク  
訪問看護ステーション大瀬 訪問リハビリテーション大瀬  
おおせデイサービスセンター おおせ第二デイサービスセンター

## 基本理念

思いやりを基本とした愛情ある医療と福祉を実践する。

## 地域医療支援課

私たち地域医療支援課は、平成28年7月、医療連携室より名称を変えリニューアルした部署です。

医療連携係と医療相談係に分かれ、職員の数は計6名。それぞれの専門性を生かしながら他医療機関や施設、居宅介護支援事業所の皆様と連携・協働し患者様やそのご家族の支援をしています。

国の施策により、細かく機能分化された医療機関及び介護施設等と浜松北病院とをつなぐ地域連携の窓口として主に下記の業務にあたっています。

### ●業務内容

#### 1.連携業務

※医療連携係の職員が対応します Tel 053-435-1522

・他医療機関や施設からの紹介患者様の予約や当日受診調整

・他医療機関への転院調整

・紹介患者様の返書管理

#### 2.相談業務

※医療相談係の職員が対応します Tel 053-545-5190

・退院に向けての支援（在宅復帰支援や施設入所調整など）

・回復期リハビリテーション病棟及び医療療養病棟の入院相談

・その他医療相談

相談内容によっては予約をお願いすることもありますが、まずはお気軽にお声をかけてください。

地域包括ケアシステムの構築のためには、今後ますます地域連携が重要となり、その一端を担う私たちの部署の役割も大きくなっていくと予測されます。

当院の基本理念である「思いやりを基本とした愛情ある医療と福祉を実践する」ということを念頭におき地域貢献、社会貢献ができるよう尽力してまいります。





## 医療コラム

医療療養型病棟 医師 木村 正人

5月16日付けで、医療療養型病棟（西病棟）の担当医として着任いたしました。

昭和23年生まれで、4月にちょうど70歳になりました。以前なら70歳は古希（古来より稀）としてお祝いされたように高齢者と呼ばれる歳になりました。昭和49年に東大医学部を卒業し、東大病院第一内科に入局、腎臓内科を専門とすることをきめ、当時、血液透析療法では日本で草分け的な存在だった国立王子病院で医師として働き始めました。その頃は腎生検（背中から針をさして腎臓の組織をとり、病気の原因などを調べる）は危険な検査ということになっており、実施する時には安全性が厳しく問われました。年齢はもっとも大きな要素で、当時は60歳が一つの大好きな節目でした。それが今は80歳でも、90歳でも患者さんの病状次第では腎生検を実施するようになりました。まさに、隔世の感があります。

さて、その後浜松医科大学にうつり、平成3年まで大学病院助手、講師をつとめた後、平成3年から平成26年までの24年間は臨床を離れ、静岡県立大学で看護師教育に携わってきました。そしてそれとほぼ同じ期間、浜松北病院の腎臓外来で土曜日に診療をしてきました。私にとって20年余、唯一の臨床との窓口が浜松北病院の外来でした。腎臓外来は循環器・呼吸器・消化器など比較して患者数は少なく、ゆったりと患者さんと接することができる楽しみな時間でした。経営的にはあまり貢献しなかった外来を20年以上も続けさせていただいたことに感謝しています。

平成26年静岡県立大学を定年退職後、掛川東病院という新設の病院の開設準備室を経て、平成27年から3年間院長として回復期リハビリ病床および慢性期療養病床の立ち上げに携わってきました。回復期リハビリ病床の患者さんの多くが80～100歳の大脳骨頭

部骨折ないし脳卒中の患者さんでした。100歳に手の届くような大脳骨頭部骨折の患者さんが、リハビリテーションをすることで、杖を使って歩いてご自宅に帰っていく姿は感動的でした。

回復期リハビリ病棟には、リハビリテーションの終了時、ちょっとした介護の目があれば、自宅に帰れる、そして帰りたい患者さんがたくさんいました。ところが多くのご家庭では、ご夫婦ともに日中仕事に出るため、患者さんに目を配ってくれる人はだれもいません。そのため、泣く泣く施設に入らざるを得なくなります。

政府は今後強力に在宅医療を推進しようとしています。そういう中で病院と家庭のはざまで医療の真空地帯になった部分を如何に埋めるか、その地域の医療介護の力が問われる時代が来つつあります。浜松北病院はその中で重要な役割を担う潜在能力を秘めた病院だと思います。微力ながら力になれればと考えています。



西病棟にある医療療養型病棟では、日頃からレクリエーションも行われています。



## 栄養科通信



### ハコベの御馳走

朝晩の虫の声が、秋の訪れを感じさせるものの、日中の暑さはまだ厳しく体力を奪っていきます。読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋と、人それぞれ過ごし方がありますが、私は、やはり食欲の秋ですかね。若い頃と比べれば、いくらか食は細くなりましたが、食べ物の美味しいこの時期は、冬に備える獣の本能がまだ残っているのか、食欲はいつもより増しています。

毎回、私の職業と関係のない事を書いておりますが、今回、私が仕事（食）と結びついたきっかけについて書こうと思います。

母の手料理…これが私に大きな影響を与えました。当時の母は『偏食のないよう残さず何でも食べなさい…』とか、『これを食べないから勉強できないのよ…』というのが口癖でした。しかし母にも苦手なものはありました。肉・乳製品は大嫌いで、一切食べません。その事を指摘して私たちの偏食を認めさせようとしようものなら、父親に睨まれるので我慢して食べました。

影響を与えたのはこの無理強いな食育ではなく、小さい頃から美味しい食事を食べて育てられた…という事。父は母親の嫌いな物がむしろ好物で、その妻としては、それを作らない訳にはいきませんでした。調味料を計りにのせてレシピ通り作る…なんて事はやらず、目分量で作っていたと思います。出来上がりを左右するには、やはり味見が必要です。臭いすら嫌いで、肉料理の味見など吐き気を催すほど辛かったと思いますが、美味しい料理に仕上げられたのは、食べる側の事を考えて愛情込めて作ってくれたからだと思います。我が家はあまり裕福な家庭ではありませんでしたが、母は手間を惜しまず、ちゃんとものを作ってくれました。野菜の高い時期はハコベという草まで食べました。その辺に雑草と共に生えている草でしたが、美味しい御浸しにして食卓にあげてくれたりもしました。

もう他界しておりますが、限られた予算・高級ではない一般以下の材料でも、働き盛りの父、育ち盛りの私達の事を考え、最高な味付けで調理してくれた母親には感謝しかありません。今の自分があるのは、子供の頃から慣れ親しんだ母の味があったから。

これからも母から学んだ事を活かし、食材の見極めや献立を立てていこうと思います。

これから増々一日の寒暖の差が激しく体調を崩しやすい時期になりますが、美味しいものをしっかり食べ、体力つけて乗り切っていきましょう。

管理栄養士 青山 俊

## 外来担当医師表

2018年9月現在～

- ★学会等により、休診、代診など変更がある場合があります。
- ★受付時間外の救急受診をご希望の場合は、来院前にお電話でお問い合わせください。
- ★変更等がある場合がありますので、ご注意ください。

[内科] 受付時間/午前8:00～12:00 午後13:00～16:30 夕方16:30～18:45						
	月	火	水	木	金	土
午前	○ (糖尿病・内分泌)	○ (腎臓)	○ (糖尿病・内分泌)	○ (糖尿病・内分泌)	○ (呼吸器)	○ (呼吸器)
	○ (総合内科)	○ (総合内科)	○ (糖尿病・内分泌)	○ (呼吸器)	○ (糖尿病・内分泌)	
			○ (呼吸器)		○ (総合内科)	
午後		○ (血液内科)				
夕方	○ (肝臓)		○ (糖尿病・内分泌)	○ (内分泌)	○ (循環器)	

[神経内科] 受付時間/8:00～12:00						
	月	火	水	木	金	土
午前		○				

[循環器科] 受付時間/8:00～12:00						
	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○

[消化器科] 受付時間/8:00～12:00						
	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○

[外科] 受付時間/8:00～12:00						
	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○

[整形外科] 受付時間/8:00～12:00						
	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○

[脳神経外科] 受付時間/8:00～12:00						
	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○

切り取ってお使いください